



# かわさき3Rニュース

～ごみ減量 未来へつなげる エコ暮らし～



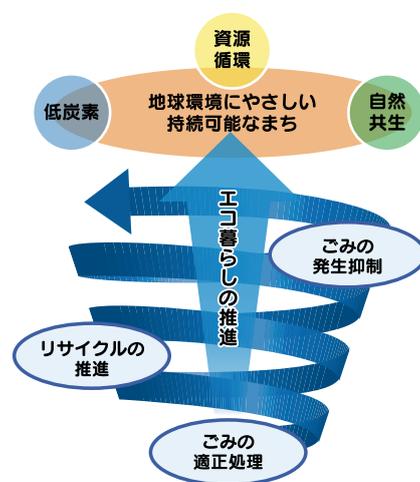
かわさき3R推進キャラクター  
かわるん

## 第31号

平成28年7月発行

### 「ごみ減量 未来へつなげる エコ暮らしプラン」に取り組んでいます

平成28年4月から、新たな川崎市一般廃棄物処理基本計画「ごみ減量未来へつなげるエコ暮らしプラン」がスタートしています。資源循環・低炭素・自然共生の統合的な取組を推進し、環境配慮行動“エコ暮らし”を実践することで、ごみの減量化・資源化に取り組んでいます。



### 基本計画の主な内容

- 基本理念 地球環境にやさしい持続可能なまちの実現をめざして
- 基本方針
  - ①社会状況の変化等に的確に対応し、限りなくごみをつくらぬ社会を実現します
  - ②市民・事業者・行政の協働により”エコ暮らし”を実践し、さらに3Rを推進します
  - ③安心して健康に暮らせる快適な生活環境を守ります
- 計画期間 平成28年度～平成37年度(10年間)

#### ●目 標

目標 1

1人1日あたりのごみ排出量を10%削減します



目標 2

ごみ焼却量を4万トン削減します  
家庭系2万トン削減、事業系2万トン削減



1万8千トン-CO<sub>2</sub>の減(杉の木128万本分相当)

#### ごみを減らすにはどうすればいい?

マイバッグを持参し、レジ袋を断ります  
・レジ袋1枚あたり 10g

プラスチック製容器包装やミックスペーパーなど資源物をきちんと分別します  
・リサイクルを徹底することで、ごみの発生抑制にもつながります。



#### ごみを減量するときの重さの目安

行 動	重さの目安
詰め替え商品を選びます	▶ 洗剤やシャンプー (月2本) 1日あたり 6g
過剰な包装は断ります	▶ 包装紙1枚あたり 5g
必要なものを必要な量だけ買います	▶ 無駄にしている食材 70g
ばら売りや量り売りの商品を選びます	▶ プラスチック製トレイ 1枚あたり 5g
食べ残しをしないようにします	▶ ごはん1膳あたり 100g ▶ キャベツ1枚あたり 10g
生ごみを出すときは水きりをします	▶ 生ごみの水きり 50g

問い合わせ：環境局廃棄物政策担当 電話044-200-2564